

2011年度

科目名	朝鮮語 I (コミュニケーション)				
担当教員	竹谷 俊夫				
配当	人間1・薬学1		コード	25004	
開期	通年	講時	火曜日5限	単位数	2
授業テーマ	朝鮮語と朝鮮文化				
目的と概要	教科書に沿って進めるが、先ずハングル文字とその発音をしっかりと習得することが大切である。語順は日本語とよく似ており、単語の羅列だけでも意志の疎通は可能である。恥ずかしがらずに、大きな声を出して発音し、ノートをハングル文字で埋めてみよう。きっと、一年後には、簡単な挨拶やハングルが読めるはずである。				
成績評価法	前期末試験(40%)と後期末試験(40%)及び平常点(20%)を総合して評価する。				
テキスト	『コミュニケーション韓国語 読んで書こう1』(CD1枚付、長谷川由紀子/著、白帝社)。				
参考書	『朝鮮語辞典』(小学館・金星共同編集、小学館)。 『ハンドブック韓国入門』(梅田博之/監修、東方書店)。 『朝鮮語入門』(油谷幸利/著、ひつじ書房)。				
履修に当たっての注意・助言/準備学習	1. テキストは必ず入手してください。 2. ノートを準備しておくこと。 3. 授業後の復習を徹底すること。				
講義計画					
授業スケジュール・内容					
〈文字と発音〉 1. ハングルの「あいうえお」 2. ハングルの「あかさたな」 3. ハングルの濁り音 4. ハングルの「や行」 5. 激音と濃音 6. ハングルの「わ行」 7. ハングルの「ん」と「っ」 8. 発音のルール 9. まとめ					
〈文と文法〉 1. 博多大学の学生です(2回分)。 2. 誕生日は3月15日です(2回分)。 3. この人は家族ではありません(2回分)。 4. 食堂の前には売店もあります(2回分)。 5. 朝はパンを食べます(2回分)。 6. ときどき韓国語で歌を歌います(2回分)。 7. 友達と一緒に映画も見ると話もします(2回分)。 8. 冷麺はあまり好きではありません(2回分)。 9. 6時から10時までコンビニで働きます(2回分)。 10. 家から学校まで15分ぐらいかかります(2回分)。 11. まとめ					
付章 表現を豊かに					
☆その他、朝鮮の風土、文化、生活などについても紹介する。 ハングルと漢字 キムチ 箸とスプーン めん類 本貫と姓 民族遊戯 民族衣装					